

令和6年第4回定例会議案説明資料

- 1 議案第116号 令和6年度千葉市一般会計補正予算(第5号) 中所管  
    (1) 債務負担行為補正(千葉市ハーモニープラザ次期指定管理料)  
    議案第131号 指定管理者の指定について(千葉市ハーモニープラザ) . . . . P3
  
- 2 議案第117号 令和6年度千葉市霊園事業特別会計補正予算(第1号)  
    (1) 債務負担行為補正(千葉市斎場次期指定管理料)  
    議案第132号 指定管理者の指定について(千葉市斎場) . . . . . P37



(保健福祉局 地域福祉課)  
(保健福祉局 障害福祉サービス課)  
(市民局 男女共同参画課)

**【議案第116号】令和6年度千葉市一般会計補正予算（第5号）中所管  
〔債務負担行為補正（千葉市ハーモニープラザ次期指定管理料）〕  
【議案第131号】指定管理者の指定について（千葉市ハーモニープラザ）**

補正予算書	P 5
議案書	P 5 2

## 1 施設の名称等

- (1) 名 称 千葉市ハーモニープラザ
- (2) 所在地 千葉市中央区千葉寺町1208番地2
- (3) 施設概要

当該施設は、次の3つの指定管理対象施設を含む複合施設である。

指定管理対象施設の名称	事業内容
障害者福祉センター	身体障害者福祉法に基づく身体障害者福祉センターとして、障害者に関する各種の相談に応じ、機能訓練、教養の向上、社会との交流の促進及びレクリエーションのための便宜を提供する。
社会福祉研修センター	社会福祉に関する研修の企画及び実施並びに調査研究、情報発信、相談対応、その他必要な事業を行う。
男女共同参画センター	男女の自立と対等な社会参画を推進するための調査研究、情報の収集及び提供、相談、研修、学習の機会の提供並びに交流支援を行う。

## 2 指定管理者の名称等

- (1) 名 称 千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体
- (2) 代表団体
  - ア 名 称 社会福祉法人 千葉市社会福祉協議会
  - イ 所在地 千葉市中央区千葉寺町1208番地2
  - ウ 代表者 会長 初芝 勤
- (3) その他の構成団体
  - ア 名 称 公益財団法人 千葉市文化振興財団
  - イ 所在地 千葉市中央区中央2丁目5番1号
  - ウ 代表者 理事長 宍倉 和美

### 3 指定期間及び債務負担行為設定額（補正予算額）

- (1) 指定期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年間）
- (2) 債務負担行為設定額（補正予算額） 2,495,237千円
- 【財源】 一般財源 2,428,897千円
- その他※ 66,340千円
- ※福祉関係団体事務局等が負担する共用費（光熱水費等）の収入

(3) 内訳 (単位：千円)

指定管理対象	債務負担行為設定額 (令和7～11年度)	【参考】債務負担行為限度額 (令和2～6年度)
障害者福祉センター	401,478	398,650
社会福祉研修センター	274,836	278,409
男女共同参画センター	745,490	734,557
施設維持管理等業務	1,073,433	1,004,441
合計	2,495,237	2,416,057

### 4 選定経過

- 令和6年 8月27日 第1回保健福祉局指定管理者選定評価委員会  
(障害者施設等部会) 開催
- 9月25日 選定要項・管理運営の基準等を交付
- 10月 8日 指定申請書・提案書受付
- 31日 第2回保健福祉局指定管理者選定評価委員会  
(障害者施設等部会) 開催
- 11月 8日 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の答申を受理
- 14日 指定管理予定候補者の選定
- 14日 選定結果通知
- 18日 指定管理予定候補者と仮協定締結

### 5 選定理由等

- (1) 選定方法 非公募
- (2) 非公募の理由

当該施設は、市の社会福祉及び男女共同参画の拠点施設として長期継続的に施策を推進するには、各構成施設が「公正性」はもとより、短期的な経済効率性を求めるのではなく「市と一体となり安定した管理運営を行うこと」が不可欠であるため、非公募とした。

- (3) 選定理由

「千葉市ハーモニープラザ指定管理予定候補者選定基準」による、「市民の平等な利用の確保」「施設を適正に、かつ安定的に管理する能力」「施設の効用の発揮、管理経費の縮減」等の視点から審査した結果、現指定管理者である千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体は、当該施設の管理運営を適切かつ確実に行うことができると認められることから、指定管理者選定評価委員会の答申を踏まえ、指定管理予定候補者として決定した。

## 6 指定管理者選定評価委員会の答申の概要・審査結果

- (1) 指定管理予定候補者とすべき者  
千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体
- (2) 指定管理予定候補者の選定理由  
管理運営に関する全ての審査項目について適正であると認められた（別紙1）。

## 7 保健福祉局指定管理者選定評価委員会（障害者施設等部会）委員構成

氏名	職名等	備考
佐藤 惟	淑徳大学 総合福祉学部 講師	部会長
森山 拓也	城西国際大学 福祉総合学部 准教授	副部会長
大和田 淳	公認会計士	
栗原 一雄	社会福祉法人千葉市手をつなぐ育成会 理事長	
酒井 秀大	弁護士	

## 8 指定管理予定候補者の概要

	千葉市社会福祉協議会 (障害者福祉センター・社会福祉研修センター)	千葉市文化振興財団 (男女共同参画センター)
(1) 設立時期	昭和 27 年 2 月 5 日	昭和 48 年 2 月 13 日
(2) 基本財産	5,300 千円	20,000 千円
(3) 従業員数	1,415 人 (正規:308人、その他:1,107人)	63 人(正規:28人、その他:35人)
(4) 主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉を目的とする事業の企画及び実施</li> <li>・社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助</li> <li>・社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成</li> <li>・成年後見支援センター、社会福祉研修センター、放課後児童健全育成事業、生活困窮者自立支援法に基づく事業の受託運営</li> <li>・高齢者福祉施設等の運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化の振興に関する事業</li> <li>・コミュニティ活動の振興に関する事業</li> <li>・男女共同参画社会の形成に関する事業</li> <li>・設置者の指定を受けて行う施設の管理</li> </ul>
(5) 当該施設の管理実績	障害者福祉センター：別紙 2-1 社会福祉研修センター：別紙 3-1	男女共同参画センター：別紙 4-1
(6) 指定管理者総合評価シート	障害者福祉センター：別紙 2-2 社会福祉研修センター：別紙 3-2	男女共同参画センター：別紙 4-2
(7) 主な施設の管理実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉市いきいきプラザ・いきいきセンター (15か所)</li> <li>・千葉市桜木園</li> <li>・千葉市療育センター</li> <li>・千葉市大宮学園</li> <li>・小中台地域福祉交流館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉市民会館</li> <li>・千葉市文化センター</li> </ul>

※「施設維持管理等業務」については、管理実績（別紙5-1）及び指定管理者総合評価シート（別紙5-2）参照



千葉市ハーモニープラザ指定管理予定候補者 審査結果

別紙1

指定の基準（大項目）・審査項目		提案書様式	備考	A	B	C	D	E
1 市民の平等な利用を確保するものであること。								
(1) 管理運営の基本的な考え方 (公の施設及び指定管理者制度の理解、使用の許可及び使用期限、公平性の確保に関する基本方針)	千葉市社会福祉協議会	様式第1号		○	○	○	○	○
	千葉市文化振興財団			○	○	○	○	○
2 施設の管理を安定して行う能力を有すること。								
(1) 団体の経営及び財務状況	千葉市社会福祉協議会	財務		○	○	○	○	○
	千葉市文化振興財団			○	○	○	○	○
(2) 管理運営の執行体制		様式第3-1 ～3-4号		○	○	○	○	○
(3) 必要な専門職員の配置		様式第4号		○	○	○	○	○
(4) 業務移行体制の整備		様式第5号		○	○	○	○	○
(5) 従業員の管理能力向上策		様式第6号		○	○	○	○	○
(6) 施設の保守管理の考え方		様式第7号		○	○	○	○	○
(7) 設備及び備品の管理、清掃、警備等		様式第8号		○	○	○	○	○
3 施設の適正な管理に支障を及ぼすおそれがないこと。								
(1) 関係法令等の遵守		様式第9号		○	○	○	○	○
(2) リスク管理及び緊急時の対応		様式第10号		○	○	○	○	○
4 施設の効用を最大限発揮するものであること。								
(1) 開館時間、休館日の考え方		様式第11号		○	○	○	○	○
(2) 施設利用者への支援計画		様式第12号		○	○	○	○	○
(3) 施設の利用促進の方策		様式第13号		○	○	○	○	○
(4) 利用者の意見聴取、自己モニタリングの考え方		様式第14号		○	○	○	○	○
(5) 施設の事業の効果的な実施		様式第15号		○	○	○	○	○
(6) 成果指標の数値目標達成の考え方		様式第16号		○	○	○	○	○
(7) 自主事業の効果的な実施		様式第17号		○	○	○	○	○
5 施設の管理に要する経費を縮減するものであること。								
(1) 収入支出見積りの妥当性		様式第18-1 ～18-2号		○	○	○	○	○



「千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体」による千葉市ハーモニープラザの管理実績(令和2～5年度)

別紙2-1  
障害者福祉センター

【評価の内容】(別紙共通)

- 【A】市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- 【B】市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- 【C】概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- 【D】管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- 【E】管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

【障害者福祉センター】

年度	利用者数	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R2	8,585人	<p>【要望・意見】テニスコートの壁面の網がボロボロで1年経っても改善されない</p> <p>【対応】年度内に交換工事を実施しました。</p> <p>【要望・意見】駐車場にアイドリング禁止の表示をして欲しい</p> <p>【対応】警備員にアイドリングをしている車に声掛けするよう伝えました。</p> <p>【要望・意見】冬場の水浴訓練室の室温・水温が低いので高くして欲しい</p> <p>【対応】設備担当と連携し、随時室温・気温を変更しています。</p>	<p>【評価】C</p> <p>【所見】利用者アンケートにおいて、全体的な満足度で職員対応が最高の評価を得ており、職員の努力が利用者からの評価につながった。また利用実績においては、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が大幅に減少したが、新規イベントとして楽々健康ダンスデーを開催し、コロナ禍における運動不足解消、心身のリフレッシュを図った。</p>	<p>【評価】C</p> <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座の回数や利用定員の変更、備品のこまめな消毒等、感染症対策によるリスク管理のもと、事業計画に基づく管理運営を行っていた。</li> <li>・アンケート集計結果において、利用制限等の影響で施設の貸出に関する項目は前年度より低下したが、障害者講座の満足度は高く、利用者のニーズに適切に対応している。</li> <li>・成果指標である「講座参加者数の増加(前年度比)」については、新型コロナの影響により、令和元年度と比較し講座の定員数、開催数などの状況が異なるため、総括評価から除いている。</li> </ul>
R3	14,134人	<p>【要望・意見】講座の入れ替えを行って欲しい</p> <p>【対応】講座の入れ替えを実施し、新たにダーツ講座、楽器deリズム講座を開講しました。</p>	<p>【評価】C</p> <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートにおいて、全体的な満足度で清掃が最高評価を得ており、職員による消毒や清掃スタッフの努力により、コロナ過であっても安心して利用できる施設であることを評価して頂いた。また、職員対応が前年度に引き続き、高い評価を得ており、職員の努力が利用者からの評価につながった。</li> <li>・利用実績においては、新型コロナウイルス感染症の影響により多目的ホールでの大規模イベントがほぼ無かった状態から、徐々に行われるようになり、利用者数も増加したが、感染症対策には特に重点をおいて対応し、利用者の感染防止に努めた。</li> <li>・コロナ前は講座受講生による発表会を多目的ホールで行っていたが、感染拡大防止のため、代替イベントとして各講座中の活動風景を撮影し上映する「障害者福祉講座活動報告上映会」を開催し、受講生の活動発表の場を提供した。</li> </ul>	<p>【評価】C</p> <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルス感染症の影響で令和2年度に中止となった複数の講座が規模を縮小する形(人数制限等)で再開された。前年度と比較して講座参加者数が大幅に増加する中で、入館時の検温や備品の消毒等、感染対策を適切に行っていた。</li> <li>・利用者アンケートにおける満足度について、多くの項目で昨年度の満足度(満足度4以上の割合)を上回る結果となった。特に「講座」93.6%、「施設の清掃管理」92.9%、「職員の印象」92.5%と非常に高い満足度を得た。</li> <li>・成果指標である「講座参加者数の増加(前年度比)」については、新型コロナの影響により、令和2年度と比較し講座の定員数、開催数などの状況が異なるため、総括評価から除いている。</li> </ul>
R4	15,988人	<p>【要望・意見】講座の入れ替えを行って欲しい。</p> <p>【対応】講座の入れ替えを実施し、新たにピーズアクセサリー、グラスアートを開講しました。</p> <p>【要望・意見】提供した個人情報を変換して欲しい。</p> <p>【対応】適切に個人情報を処理したうえで、本人あてに書留にて郵送しました。</p>	<p>【評価】C</p> <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートにおいて、全体的な満足度で職員対応が最も高い評価を得ており、職員の努力が利用者からの高い評価につながった。また安全、清掃が次いで高評価となっており、安全で衛生的な環境を提供できていることを実感して頂いている。</li> <li>・利用実績においては、新型コロナウイルス感染症の影響により制限していた貸出事業での人数緩和もあり、利用者数は増加した。感染症対策には特に重点をおいて対応し、利用者の感染防止に努めた。</li> <li>・講座中の活動風景を撮影し上映する障害者福祉講座展示会をハーモニープラザフェスタで開催し、受講生の活動発表の場を提供した。</li> </ul>	<p>【評価】C</p> <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度は新たに2つの講座を開講した他、前年度に応募者が多数であったスマートフォン講座を今年度は年2回に増設する等、利用者からの要望を講座運営に反映させた。</li> <li>・コロナウイルス感染症の影響で令和2年度以降に中止となっていた、ハーモニープラザフェスタを規模を縮小する形で再開し、受講生の活動発表の場を提供した。前年度と比較して講座参加者数が増加する中で、ポスター等で利用者への注意喚起を行い、手洗い・マスクの着用を推奨し、各部屋に手指消毒器を設置するなど感染症対策を適切に行っていた。</li> <li>・利用者満足度アンケートでは、昨年度に引き続き高評価を得ており、満足度は78.4%(R3は80.9%)となった。特に、「職員の印象」、「設備や備品の充実」の2つの項目で満足度の向上が見られた。</li> </ul>

【障害者福祉センター】

年度	利用者数	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R5	19,833人	<p>【要望・意見】 講座の入れ替えを行って欲しい</p> <p>【対応】 講座の入れ替えを実施し、新たに細方眼編み、インナーバランス体操、リラックスストレッチを開講しました。</p> <p>【要望・意見】 水浴訓練室の個人利用で介助者の人数を1人要件でも2名まで認めて欲しい</p> <p>【対応】 介助の人数の変更に対し、柔軟に対応することとした。</p>	<p>【評価】C</p> <p>【所見】 ・利用者アンケートにおいて、全体集計や利用事業別にみても全体的な満足度で5点満点中4点を超えており、高い満足が得られております。また満足度が高かった項目として、「職員の印象が良い」「安全管理が行き届いている」があり、雰囲気良く、安全な環境を提供できていることを実感して頂いている。</p> <p>・利用実績においては、新型コロナウイルス5類以降に伴い、大規模な貸出イベントが復活してきたこともあり、利用者数は増加した。</p>	<p>【評価】C</p> <p>【所見】 ・令和5年度は新たに3講座を開講した他、短期講座においては実施回数を拡大し内容を充実させるなど、新規利用者の獲得に努めた。</p> <p>・コロナウイルス感染症が第5類に移行し、令和2年度以降中止となっていたバス旅行については、参加者の状況やニーズを鑑み秋の散策会「青葉の森へ行こう」に代えて開催するなど楽しみながら自立に繋がる機会を提供した。</p> <p>・利用者満足度アンケートでは、昨年度に引き続き高評価を得ており、満足度は81.0%と(R4は78.4%)なった。「情報発信」の項目で満足度の向上が見られた。</p>

## 指定管理者総合評価シート

別紙2-2  
 障害者福祉センター

(評価対象期間 令和2年4月1日～ 令和6年3月31日)

### 1 基本情報

施設名称	千葉県障害者福祉センター
条例上の設置目的	千葉県ハーモニープラザ設置管理条例（平成11年千葉県条例第33号）第1条において、「社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行う施設」と規定。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	障害者に対する各種相談のほか、機能訓練や社会との交流促進、スポーツ・レクリエーションのための便宜を総合的に給与すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者からの各種相談に応じ、専門的な助言や訓練を提供すること。</li> <li>・ 利用者のニーズに応じた文化・スポーツ講座や行事等を開催し、障害者の社会参加の促進を図ること。</li> </ul>
制度導入により見込まれる効果	民間活力の導入による利用者サービスの向上
指定管理者名	千葉県ハーモニープラザ管理運営共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	【代表団体】社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 【構成団体】公益財団法人千葉県文化振興財団
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年）
所管課	保健福祉局高齢障害部障害福祉サービス課

### 2 成果指標等の推移

#### (1) 講座等の主催事業の水準の向上（成果指標1）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
実績値	740 人	1,700 人	1,736 人	2,668 人	1,711 人
数値目標※	講座参加者数の増加（前年度比）	講座参加者数の増加（前年度比）	講座参加者数の増加（前年度比）	講座参加者数の増加（前年度比）	講座参加者数の増加（前年度比）
達成率	20.1%	229.7%	102.1%	153.7%	126.4%

#### (2) 利用者満足度の向上（成果指標2）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
実績値	74.0%	80.9%	78.4%	81.0%	78.6%
数値目標※	利用者アンケートにおける「満足」平均90%以上	利用者アンケートにおける「満足」平均90%以上	利用者アンケートにおける「満足」平均90%以上	利用者アンケートにおける「満足」平均90%以上	利用者アンケートにおける「満足」平均90%以上
達成率	82.2%	89.9%	87.1%	90.0%	87.3%

#### (3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指 標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
施設利用者数	8,585	14,134	15,988	19,833	14,635

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

### 3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	74,408	77,995	74,520	73,888	300,811
			計画	78,224	79,103	74,536	73,888	305,751
		利用料金	実績	0	0	0	0	0
			計画	0	0	0	0	0
		その他	実績	0	0	0	0	0
			計画	0	0	0	0	0
	合計	実績	74,408	77,995	74,520	73,888	300,811	
		計画	78,224	79,103	74,536	73,888	305,751	
	支出	実績	68,923	72,300	67,491	77,909	286,623	
		計画	78,224	77,995	74,536	73,888	304,643	
収支	実績	5,485	5,695	7,029	△ 4,021	14,188		
自主事業	収入	実績	0	0	0	0	0	
		計画	0	0	0	0	0	
	支出	実績	0	0	0	0	0	
		計画	0	0	0	0	0	
	収支	実績	0	0	0	0	0	
	総収入	実績	74,408	77,995	74,520	73,888	300,811	
総支出	実績	68,923	72,300	67,491	77,909	286,623		
総収支	実績	5,485	5,695	7,029	△ 4,021	14,188		
利益の還元額	実績							
利益還元の内容								

4 管理運営状況の総合評価		
評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	・ 講座参加者数の増加（前年度比）R5は153.7%（A） ※1 ・ 利用者満足度の上昇の達成率R2は82.2%（D）、R3は89.8%（C）、R4は87.1%（C）、R5は90.0%（C）
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	R2 提案額 : 79,015千円 実績額 : 74,408千円（削減率 1.0%※2） R3 提案額 : 79,357千円 実績額 : 77,995千円（削減率 1.7%） R4 提案額 : 79,822千円 実績額 : 74,520千円（削減率 6.6%） R5 提案額 : 79,897千円 実績額 : 73,888千円（削減率 7.5%） （令和2年～令和5年の平均 削減率 4.2%）
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	・ 千葉県ハーモニープラザ設置管理条例及び管理規則に基づき、適切に施設管理を行った。
4 施設管理能力		
（1）人的組織体制の充実	C	・ 職場内研修及び外部研修等の受講を推進した。
（2）施設の維持管理業務	C	・ 日常点検・定期点検を適正に実施した。
5 施設の効用の発揮		
（1）幅広い施設利用の確保	C	市政だよりや関係機関を活用した広報を行った。 また、アンケート結果や応募状況に応じ講座の見直しを行い、利用促進に努めた。
（2）利用者サービスの充実	C	・ 満足度アンケートを実施した。 ・ 意見箱を常置した。
（3）施設における事業の実施	C	・ 車いす貸出し事業を継続して実施した。
6 その他 （市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮）	C	・ 積極的に市内業者を利用した。
総合評価	C	<p>※1 成果指標の目標達成の内「講座参加者数の増加（前年度比）」については、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度、3年度、4年度は総合評価には含めないため、最終年度の令和5年度のみ評価となる。</p> <p>※2 令和2年度の削減率については、5.8%の削減であったが、新型コロナウイルスの影響によって中止された講座に関連する費用で削減された4.8%を除き評価。</p>
【評価の内容】		
A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。 B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。 C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。 D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。 E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。		

## 5 総合評価を踏まえた検討

### (1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

### (上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

・意見箱や満足度アンケートにより利用者の意見を聞き、講座等の見直しを図ることで利用者ニーズにこたえた。  
・講座等の主催事業の水準の向上は目標（講座参加者数の増加（前年度比））に対する達成率が153.7%（令和5年度）となり、利用者満足度の向上も令和2年度から令和5年度の平均で87.2%の達成率だった。  
・施設運営においては、千葉市ハーモニープラザ設置管理条例や規則に基づいて適切に行ったと認められる。

### (2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし

### (3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

### (4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

・利用者満足度の数値設定について、これまでの実績を踏まえてご検討いただきたい。

「千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体」による千葉市ハーモニープラザの管理実績(令和2～5年度)

別紙3-1  
社会福祉研修センター

【社会福祉研修センター】

年度	研修室利用率	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R2	67.1%	<p>【要望・意見】 コロナ禍における常時換気の観点から、窓を常に開けた状態で研修を実施するため、暗幕等を下ろすことが出来ず、プロジェクターが見づらいとのご指摘を受けた。</p> <p>【対応】 プロジェクターに関しては経年劣化による質の低下も見られたため、機種交換を行うことで対応を行った。</p> <p>【要望・意見】 空調が「寒すぎる」とのご指摘を受けた。</p> <p>【対応】 研修案内において「吹き出し口近くの席となる場合に備え、一枚羽織るものをご用意ください」という文言を掲載することで、対応を行った。</p>	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、休館および一部研修の中止等の対応を実施した。一方で、切替可能な研修について、集合形式からオンライン形式へと変更することにより、感染対策を意識した運営を行った。今後の課題として、オンライン研修の質向上のための環境整備を図ると共に、職員の技術習得、新規講師獲得の情報収集等を進めていく必要がある。</li> <li>市民セミナーに関しては、主な対象者が高齢者であるため、オンライン研修への切替は難しく、受講希望者からも対面での開催を望む声が多かった。市民の健康維持や見守りという観点からも、引き続き対面開催を主とした運営を行うと共に、受講者の要望を反映させた講座を取り入れていくこととしたい。</li> <li>自主事業である「ヨルゼミ」は、回を重ねるごとに、社会福祉従事者に認知されてきており、繰り返し受講する者も増加傾向にある。</li> </ul>	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理運営の基準等に基づき、概ね適正な管理運営を実施している。</li> <li>アンケートの総合評価としての満足度は高く、利用者のニーズにも適切に対応している。</li> <li>本研修センターは福祉施設等従事者が多く利用することから、より綿密な感染症対策が求められるところ、受講者へのアルコール消毒の周知徹底、会場の消毒、常時換気を行う等、適切かつ安心安全な施設利用環境の整備に努めた。しかし同時に、受講環境の質が低下する弊害も生じたため、今後指定管理者と協議しながら改善に向けた検討を行う。</li> <li>緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置の適用に対し臨機応変な対応を心掛け、一部研修のオンライン化等を実施したことについて、評価している。今後、職員の技術向上や講師の新規獲得はもとより、受講者側がオンライン研修に参加しやすいよう、運営および周知方法に対策を講じる必要がある。</li> </ul>
R3	69.4%	<p>【要望・意見】 コロナ禍で、冬場でも窓を開けて受講するため、寒さを感じてしまう。</p> <p>【対応】 室内機の温度調整を図るとともに、受講者には羽織るものを用意していただき、体温調整をしていただくように対応を行った。</p>	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、集合での研修だけでなく、オンラインでも行えるように運営を行った。今後の課題として、より感染対策を意識した研修を行うためにも、研修センターの環境整備を図っていく必要がある。</li> <li>市民向けセミナーに関しては、コロナ禍の影響により、外出が自粛されている時などは、簡単に身体を動かせる運動などの開催を望む声が増えている。引き続き受講者の要望を反映させたセミナーを開催していくこととしたい。</li> <li>自主事業である「ヨルゼミ」は、回を重ねるごとに、社会福祉従事者に認知されてきており、繰り返し受講する者も増加傾向にある。</li> </ul>	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理運営の基準等に基づき、概ね適正な管理運営を実施している。</li> <li>アンケートの総合評価としての満足度は高く、利用者のニーズにも適切に対応している。</li> <li>本研修センターは福祉施設等従事者が多く利用することから、より綿密な感染症対策が求められるところ、受講者へのアルコール消毒の周知徹底、会場の消毒、常時換気を行う等、適切かつ安心安全な施設利用環境の整備に努めた。</li> <li>緊急事態宣言の発出等に対し臨機応変な対応を心掛け、一部研修のオンライン化等を実施したことについて、評価している。</li> <li>今後も、職員の資質向上や講師の新規獲得に努めるほか、感染症対策と受講者のニーズを両立させた開催を工夫していく必要がある。</li> </ul>

【社会福祉研修センター】

年度	研修室利用率	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R4	59.3%	<p>【要望・意見】 ハーモニープラザ内の研修センターの場所がわからない。</p> <p>【対応】 ハーモニープラザ内の入口玄関など数箇所に研修センターの案内掲示をすることで、受講者が迷わないように努めた。</p>	<p>【評価】C 【所見】 ・新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、参集型の研修だけでなく、オンラインの研修も行えるように、研修センターの環境整備を図っていく必要がある。</p> <p>・市民向けセミナーに関しては、コロナ禍の影響や受講者の年代が比較的高いことにより、身体に関する開催を望む声が増え、受講者数も増加している。引き続き受講者の要望を反映させたセミナーを開催していくこととしたい。</p> <p>・自主事業である「ヨルゼミ」は、回を重ねるごとに、社会福祉従事者に認知されてきており、繰り返し受講する者も増加傾向にある。</p>	<p>【評価】C 【所見】 ・管理運営の基準等に基づき、概ね適正な管理運営を実施している。</p> <p>・アンケートの総合評価としての満足度は高く、利用者のニーズにも適切に対応している。</p> <p>・本研修センターは福祉施設等従事者が多く利用することから、より綿密な感染症対策が求められるところ、受講者へのアルコール消毒の周知徹底、会場の消毒、常時換気を行う等、適切かつ安心安全な施設利用環境の整備に努めた。</p> <p>・昨年度に引き続き、参集型以外の研修を実施したことについては評価できる。</p> <p>・今後も、職員の資質向上や講師の新規獲得に努めるほか、感染症対策と受講者のニーズを両立させた研修の実施を工夫し、受講率の向上等を図る必要がある。</p>
R5	64.2%	<p>【要望・意見】 暴風等、荒天時の研修の実施の有無について、わかるようにしてほしい。</p> <p>【対応】 千葉県社会福祉協議会のホームページで、社会福祉研修センターのサイトに、緊急情報として掲載するようにした。</p> <p>【要望・意見】 研修受講時、座る場所によって、暑さ、寒さを感じてしまう。</p> <p>【対応】 寒い場合には、座席の位置を移動したり、暑い場合には、冷たいおしぼりや冷茶を提供して対応した。</p>	<p>【評価】C 【所見】 ・法制度の改正や新基準に応じた研修を実施していく必要がある。</p> <p>・市民向けセミナーに関しては、運動・体操や認知症に関する開催を望む声が多く、受講者数も増加している。引き続き受講者の要望を反映させたセミナーを開催していくこととしたい。</p> <p>・自主事業である「ヨルゼミ」のほか、新たに「ペーパークラフト工作」を開催することで、受講者数の増加に繋がった。</p>	<p>【評価】C 【所見】 ・管理運営の基準等に基づき、概ね適正な管理運営を実施している。</p> <p>・アンケートの総合評価としての満足度は高く、利用者のニーズにも適切に対応している。</p> <p>・本研修センターは福祉施設等従事者が多く利用することから、より綿密な感染症対策が求められるところ、受講者へのアルコール消毒の周知徹底、会場の消毒、常時換気を行う等、適切かつ安心安全な施設利用環境の整備に努めた。</p> <p>ただし、感染予防のために実技を伴う研修の内容を変更した例について、市に事前の連絡がなかったため、以後注意されたい。</p> <p>・新たなテーマによる自主事業の実施など、受講者の増加に努めている点は評価できる。</p> <p>・今後も、職員の資質向上や講師の新規獲得に努めるほか、感染症対策と受講者のニーズを両立させた研修の実施を工夫し、受講率の向上等を図る必要がある。</p>

指定管理者総合評価シート

別紙3-2  
社会福祉研修センター

(評価対象期間 令和2年4月1日～令和6年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市社会福祉研修センター
条例上の設置目的	社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行うこと。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉に携わる行政職員の資質向上を図ること。</li> <li>多様化、高度化する福祉ニーズに対し、質・量ともに充実したサービスを提供するため、福祉を担う人材の養成と資質の向上を図ること。</li> </ul>
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉に携わる行政職員及び社会福祉事業の従事者を対象に、制度改正、求められる知識、技能、参加者のニーズを踏まえた幅広い研修を実施すること。</li> <li>一般市民を対象に、福祉に関する幅広い知識に触れる研修を実施すること。</li> </ul>
制度導入により見込まれる効果	指定管理者制度導入により効率的に福祉を担う人材の養成と資質向上を図ること。
指定管理者名	千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	【代表団体】社会福祉法人千葉市社会福祉協議会 【構成団体】公益財団法人千葉市文化振興財団
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年)
所管課	保健福祉局健康福祉部地域福祉課

2 成果指標等の推移

(1) 研修の受講率 実技を伴わない研修(成果指標1①)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合実績
実績値	39.6%	76.6%	64.9%	85.7%	67.0%
数値目標※	85%以上	85%以上	85%以上	85%以上	85%以上
達成率	46.6%	90.1%	76.4%	100.8%	78.8%

(2) 研修の受講率 実技を伴う研修(成果指標1②)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合実績
実績値	35.8%	68.0%	49.8%	71.7%	53.8%
数値目標※	75%以上	75%以上	75%以上	75%以上	75%以上
達成率	47.7%	90.7%	66.4%	95.6%	71.7%

(3) アンケート総合評価(5点満点)の平均点(成果指標2)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
実績値	4.62	4.68	4.65	4.65	4.65
数値目標※	4.5以上	4.5以上	4.5以上	4.5以上	
達成率	102.7%	104.0%	103.3%	103.3%	103.3%

(4) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
研修室利用率	67.1%	69.4%	59.3%	64.2%	65.0%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

### 3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	52,958	54,157	53,396	51,667	212,178
			計画	53,056	54,157	53,396	51,667	212,276
		その他	実績	0	155	160	227	542
			計画	0		325	325	650
	合計	実績	52,958	54,312	53,556	51,894	212,720	
		計画	53,056	54,157	53,721	51,992	212,926	
	支出	実績	52,254	51,576	45,874	48,762	198,466	
		計画	53,056	54,461	53,721	54,315	215,553	
収支	実績	704	2,736	7,682	3,132	14,254		
自主事業	収入	実績	20	14	22	67	123	
		計画	0	0	0	0	0	
	支出	実績	98	209	399	458	1,164	
		計画	0	0	0	0	0	
	収支	実績	△ 78	△ 195	△ 377	△ 391	△ 1,041	
	総収入	実績	52,978	54,326	53,578	51,961	212,843	
総支出	実績	52,352	51,785	46,273	49,220	199,630		
総収支	実績	626	2,541	7,305	2,741	13,213		
利益の還元額	実績	0	0	0	0	0		
利益還元の内容								

※自主事業の不足分はいずれも自主財源により補填

4 管理運営状況の総合評価		
評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	D	【目標達成率】令和2～5年度の平均 ・成果指標 1 ① 78.8% ② 71.7% ・成果指標 2 103.3%
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	指定管理料について、提案額からの指定管理料の削減率は5%に満たないため。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	・研修の受講対象者が適切に設定されており、市民の平等利用も確保されている。 ・関係法令等を遵守し、管理運営の基準や提案書・事業計画書のとおり適切に実施されている。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	・施設責任者や有資格者を適切に配置している。 ・研修委員会において研修計画を作成し、実施している。
(2) 施設の維持管理業務	C	・事業計画に基づき、適切に修繕、点検、清掃、警備、防災訓練等を実施している。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	・施設責任者及び職員を適切に配置し業務を行っている。 ・外部研修等に積極的に参加し、職員の能力向上に努めている。
(2) 利用者サービスの充実	C	・研修終了時に受講者アンケートを実施し、意見聴取に努めており、ニーズに応じた研修を柔軟に開催している。 ・研修後も受講者からの相談や質問に対応し、研修内容の定着に努めている。 ・聴覚障害のある利用者に対し、手話通訳者を派遣するなど、利用者の状況に応じた支援を実施している。
(3) 施設における事業の実施	C	・法律、制度改正に応じた研修や、職場研修に係る相談を行うなど、効果的な事業の実施に努めている。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	・いずれの項目も、管理運営の基準や提案書、事業計画書のとおり実施している。
総合評価	C	
【評価の内容】 A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。 B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。 C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。 D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。 E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。		

<b>5 総合評価を踏まえた検討</b>	
(1) 指定管理者制度導入効果の検証	
	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。
(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修受講率については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を大きく受けたことにより、全体平均の達成率80%未満となった。</li> <li>・研修の満足度を問うアンケートでは、5点満点中、全体平均4.65点と目標数値(4.5点)を上回っている。</li> <li>・管理運営においては、受講時の感染症対策を行ったほか、基準や提案書、事業計画書に基づき適切に実施された。また、ニーズに応じた研修や各種自主事業を開催し、利用者サービスの充実を図った。</li> </ul>	
(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点	
特になし。	
(3) 指定管理者制度継続の検討	
○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。
(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの満足度の数値目標を再検討いただきたい。</li> </ul>	

「千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体」による千葉市ハーモニープラザの管理実績(令和2～5年度)

別紙4-1  
男女共同参画センター

【男女共同参画センター】

年度	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R2	特になし	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業及び施設等管理について、事業計画に沿って遺漏なく行った。</li> <li>・調査・研究事業において、「配偶者等における暴力に関する調査」や「千葉市登録事業者等における社員研修等及び教育ニーズに関する研究(1年目)」など、市の男女共同参画施策の参考となる資料および男女共同参画の視点に立つ実践に向けての事業を実施した。</li> <li>・相談事業において、計画どおり「女性相談」「男性相談」を行い、さまざまな悩みや問題を抱えた方からの相談を積極的に受けた。</li> <li>・情報収集・提供事業において、テーマを決めて情報展示を実施し、見やすい形で情報を提供することができた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、事業を実施することができた。</li> <li>・講座の受講者アンケートにおいて「満足度」が目標を上回るなど、一定の成果を上げることができた。</li> </ul>	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に基づき、適正に管理運営されている。</li> <li>・出張講座を積極的に行うなど、男女共同参画センター事業の周知・内容の充実に努めている。</li> <li>・調査・研究事業において、「配偶者等における暴力に関する調査」や「千葉市登録事業者等における社員研修等及び教育ニーズに関する研究(1年目)」を行い、今後の男女共同参画推進に向けた分析を行っている。</li> <li>・相談事業や情報収集・提供事業についても、計画通り実施している。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を実施し、オンライン講座を取り入れるなど利用者にも配慮した事業を行い、講座受講者数アンケート満足度においても高い成果が出ている。</li> </ul>
R3	特になし	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業及び施設等管理について、事業計画に沿って遺漏なく行った。</li> <li>・調査・研究事業において、「男女共同参画に関する意識調査」や「千葉市登録事業者等における社員研修等及び教育ニーズに関する研究(2年目)」など、市の男女共同参画施策の参考となる資料および男女共同参画の視点に立つ実践に向けての事業を実施した。</li> <li>・相談事業において、計画どおり「女性相談」「男性相談」を行い、さまざまな悩みや問題を抱えた方からの相談を積極的に受けた。</li> <li>・情報収集・提供事業において、テーマを決めて情報展示を実施し、見やすい形で情報を提供することができた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、事業を実施することができた。</li> <li>・講座の受講者アンケートにおいて「満足度」が目標を概ね達成するなど、一定の成果を上げることができた。</li> </ul>	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に基づき、適正に管理運営されている。</li> <li>・出張講座を積極的に行うなど、男女共同参画センター事業の周知・内容の充実に努めている。</li> <li>・調査・研究事業において、「男女共同参画に関する意識調査」や「千葉市登録事業者等における社員研修等及び教育ニーズに関する研究(2年目)」を行い、今後の男女共同参画推進に向けた分析を行っている。</li> <li>・相談事業や情報収集・提供事業についても、計画通り実施している。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を実施し、オンライン講座を取り入れるなど利用者にも配慮した事業を行い、講座受講者数アンケート満足度においても一定の成果が出ている。</li> </ul>

【男女共同参画センター】

年度	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R4	特になし	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業及び施設等管理について、事業計画に沿って遺漏なく行った。</li> <li>・調査・研究事業において、市内在住の満 18 歳以上 65 歳未満の女性を対象に行った「就労についての意識調査」や、千葉経済大学短期大学部情報サービス技法ゼミ協力のもと行った「若者とともに進める男女共同参画の実践に関する研究」など、市の男女共同参画施策の参考となる資料および男女共同参画の視点に立つ実践に向けての事業を実施した。</li> <li>・相談事業において、計画どおり「女性相談」「男性相談」を行い、さまざまな悩みや問題を抱えた方からの相談を積極的に受けた。</li> <li>・交流コーナーに働く女性支援を目的とした「しごと応援ナビここ」を設置。関連資料の展示や相談事業の一環として新たに「女性のためのキャリア相談」を開始するなど、充実を図った。</li> <li>・情報収集・提供事業において、テーマを決めて情報展示を実施し、見やすい形で情報を提供することができた。</li> <li>・講座の受講者アンケートにおいて「満足度」が目標を上回るなど、一定の成果を上げることができた。</li> </ul>	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おおむね市の求める水準に即した管理運営がされている</li> <li>・講座の受講者アンケートにおける満足度は市の定める数値目標を上回った</li> <li>・調査・研究事業において、「就労についての意識調査」や「若者とともに進める男女共同参画の実践に関する研究」を行い、今後の男女共同参画推進に向けた分析を行っている</li> <li>・出張講座における託児や親子託児、毎月の企画展示など利用促進に向けた事業を積極的に実施した</li> <li>・相談事業については計画通り実施するとともに、提案にないキャリア相談を実施するなど管理運営の基準を上回った</li> <li>・講座や出張講座については、管理運営の基準を上回る回数を実施した</li> <li>・ハーモニーサロンや映像セミナーなど管理運営の基準にない事業を自発的に実施している</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を実施し、オンライン講座を取り入れるなど利用者にも配慮した事業を行った</li> </ul>
R5	特になし	<p>【評価】C 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業について、事業計画に沿って遺漏なく行った。</li> <li>・相談事業において、計画どおり「女性相談」「男性相談」を行い、さまざまな悩みや問題を抱えた方からの相談を積極的に受けた。</li> <li>・交流コーナーに働く女性支援を目的とした「しごと応援ナビここ」を設置。関連資料の展示や相談事業の一環として昨年度に引き続き、「女性のためのキャリア相談」を行った。</li> <li>・情報収集・提供事業において、テーマを決めて情報展示を実施し、見やすい形で情報を提供することができた。今年度では子育て世代の学習支援のため、「一時保育付き読書タイム」を開始した。</li> </ul>	<p>【評価】B 【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の求める水準を上回る管理運営がされている。</li> <li>・講座の受講者数は令和4年度を大きく上回った。</li> <li>・出張講座における託児や親子託児、毎月の企画展示など利用促進に向けた事業を積極的に実施した。</li> <li>・相談事業については計画通り実施するとともに、提案にないキャリア相談を実施するなど管理運営の基準を上回った。</li> <li>・講座や出張講座については、管理運営の基準を上回る回数を実施した。</li> <li>・ハーモニーサロンや映像セミナーなど管理委運営の基準にない事業を自発的に実施している。</li> </ul>

## 指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和 2 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

### 1 基本情報

施設名称	千葉市男女共同参画センター
条例上の設置目的	社会福祉の増進並びに男女共同参画社会の形成及びコミュニティ活動の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行うこと
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 千葉市男女共同参画ハーモニー条例に基づき、男女がお互いの人権を尊重し、責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会を目指すこと</li> <li>● 本市の男女共同参画施策を推進するための拠点施設として、市民及び事業者の男女共同参画社会の形成に関する取組みを支援すること</li> </ul>
ミッション (施設の社会的使命や役割)	男女の自立と対等な社会参画を推進するための調査研究、情報の収集及び提供、相談、研修、学習の機会の提供並びに交流支援を実施すること
制度導入により見込まれる効果	センターの施設の各機能を十分に生かした男女共同参画施策を推進するための総合的な事業展開の実現
指定管理者名	千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	【代表団体】社会福祉法人千葉市社会福祉協議会 【構成団体】公益財団法人千葉市文化振興財団 ※千葉市男女共同参画センター担当
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日 (5 年)
所管課	市民局 生活文化スポーツ部 男女共同参画課

### 2 成果指標等の推移

#### (1) 講座受講者アンケートによる満足度 (成果指標 1)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	平均
実績値	82.1%	77.2%	80.3%	77.2%	79.2%
数値目標※	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
達成率	102.6%	96.5%	100.4%	96.5%	99.0%

#### (2) 講座受講者数 (成果指標 2)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	平均
実績値	823 人	1,037 人	788 人	844 人	873 人
数値目標※	前年度比増加	前年度比増加	前年度比増加	前年度比増加	
達成率	45.8%	126.0%	76.0%	107.1%	88.7%

- 令和 2～3 年度については、緊急事態宣言発令による休館や定員の制限を実施しており比較に適さないため、令和 2～4 年度の評価は総合評価には含めない

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している

### 3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	136,947	137,622	136,356	135,027	545,952
			計画	136,947	137,622	136,356	136,961	547,886
		利用料金	実績	16	54	55	0	125
			計画	240	240	240	240	960
		その他	実績					
			計画					
	合計	実績	136,963	137,676	136,411	135,027	546,077	
		計画	137,187	137,862	136,596	137,201	548,846	
	支出	実績	127,410	132,466	127,184	122,762	509,822	
		計画	137,187	137,862	136,596	137,201	548,846	
収支	実績	9,553	5,210	9,227	12,265	36,255		
自主事業	収入	実績	38	6	170	157	371	
		計画	950	320	320	400	1,990	
	支出	実績	628	622	885	1002	3,137	
		計画	1,394	932	902	1061	4,289	
	収支	実績	△ 590	△ 616	△ 715	△ 845	△ 2,766	
総収入	実績	137,001	137,682	136,581	135,184	546,448		
総支出	実績	128,038	133,088	128,069	123,764	512,959		
総収支	実績	8,963	4,594	8,512	11,420	33,489		
利益の還元額	実績	0	0	0	0	0		
利益還元の内容								

#### 4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成		
(1) 講座の受講者アンケートにおける満足度	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平均達成率 99%と、概ね目標を達成できた</li> </ul>
(2) 講座受講者数	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和 4 年度から令和 5 年度にかけて受講者数を増加させた</li> <li>※ 評価対象は令和 5 年度のみ</li> </ul>
2 市の施設管理経費縮減への寄与	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 指定管理料について、全ての年で提案額から 5%以上削減した</li> </ul>
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関連法令等を遵守し、適正に業務を行っている</li> <li>● 性別にとらわれない登用を実施</li> </ul>
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再委託の際は競争入札を実施している</li> <li>● シフト制により適正な人員で業務を行っている</li> <li>● 各種研修等に積極的に出席し、能力の向上に努めている</li> </ul>
(2) 施設の維持管理業務	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設の状態を日常的に点検するなど、提案通り履行している</li> </ul>
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 提案どおり適正に履行している</li> <li>● 年間を通じて毎月企画展示を実施</li> <li>● 毎月第 4 土曜日に親子託児を開催</li> </ul>
(2) 利用者サービスの充実	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者アンケートなどの結果において課題があれば、ミーティングの場で改善策を検討している</li> <li>● 出前講座でも託児を実施</li> <li>● 「一時保育付き読書タイム」を開催</li> <li>● リスクマネジメント委員会を設置</li> </ul>
(3) 施設における事業の実施	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 土・日・夜間に講座を実施</li> <li>● ライブラリーツアーを定期的実施</li> <li>● ハーモニープランの基本目標順に図書を配架</li> <li>● 講座ごとに関連図書のリストを作成、配布し、特集本棚を作成</li> <li>● 映像セミナーやハーモニーサロンを開催</li> <li>● 管理運営の基準を超える回数の講座を年間で実施</li> <li>● 管理運営の基準を超える回数の出張講座を実施</li> </ul>
6 その他 市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市内業者の育成や障害者雇用の確保などについて、提案通り履行している</li> </ul>

総合評価	C
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

## 5 総合評価を踏まえた検討

### (1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者満足度はわずかに目標に届かなかったが、おおむね良好な施設運営が行われた</li> <li>● 毎年5%以上の経費を提案から削減した</li> <li>● 管理運営の基準を上回る回数の講座を実施した</li> <li>● 映像セミナーやハーモニーサロンなど管理運営の基準にない事業を数多く実施した</li> </ul>
--

### (2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

運用における問題点や課題は特にない
-------------------

### (3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

・アンケートの満足度の捉え方について、改めてご検討いただきたい。



「千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体」による千葉市ハーモニープラザの管理実績(令和2～5年度)

別紙5-1  
施設維持管理等業務

【施設維持管理等業務】

※「利用者数」は、障害者福祉センター、社会福祉研修センター、男女共同参画センター、障害者相談センター、ボランティアセンター、心配ごと相談所(R4末廃止)及び視察者の合計

年度	利用者数	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R2	18,447人	<p><b>【要望・意見】</b> ハーモニープラザ2階屋上庭園の雑草が伸びている。</p> <p><b>【対応】</b> 草刈作業を委託している福祉作業所職員の体調や雨天順延により作業工程に遅延があったが、体調・天候に配慮しつつ、ご意見をいただいた翌週に作業を完了した。</p> <p><b>【要望・意見】</b> 身障者トイレの便座に体重をかけられる背もたれを設置してほしい。</p> <p><b>【対応】</b> 館内5か所の身障者トイレに使用時に体勢を崩さないための腰当てを設置した。</p> <p><b>【要望・意見】</b> 屋外スポーツ広場への駐車場側通路付近に段差ができてしまい、車いすでの通行・荷物運搬時に妨げとなっている。</p> <p><b>【対応】</b> (原因)駐車場地下砂の流失に伴う沈下。 段差部分をアスファルト補修し、なだらかなスロープ状に舗装する修繕を実施した。</p>	<p><b>【評価】C</b> <b>【所見】</b> ①施設維持管理 管理運営の基準に従い、関係法令等を遵守し、各種設備機器の定期点検を実施しました。また、施設の性能及び機能維持を目的として、必要に応じた修繕を実施し、利用者が安全かつ快適に施設利用できる環境整備に努めました。</p> <p>②広報活動 新型コロナウイルス感染拡大防止及び外出自粛要請等に応える観点から、千葉市所管課と協議の上、「サマーフェスティバル」及び「ハーモニープラザフェスタ」実施を見送り、蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館の管理施設の紹介も兼ねて、ハーモニープラザニュースを作成し、館内受付及び近隣施設に配架し、情報提供を行いました。</p> <p>③委員会活動 <b>【地域交流委員会】</b> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のような積極的な交流を図ることはできなかったが、災害時対応等を想定した「災害ボランティアセンター運営講座」を受講し、緊急対応の備えを行いました。 <b>【研修委員会】</b> 様々な方が利用される施設の特性に鑑み、「AED心肺蘇生法研修」、「レジリエンス研修」、「アンガーマネジメント研修」等の職員研修を行い、利用者サービスの向上を図りました。 <b>【モニタリング委員会】</b> 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館、利用制限及び実施行事・講座の中止があり、アンケートの実施自体が非常に困難でした。 今後の課題として、「接触型調査」主体の会場調査から、WEBアンケートによる「非接触型調査」への移行を検討していきます。 <b>【リスクマネジメント委員会】</b> 利用者からの聞き取りにより判明した危険箇所(屋外スポーツ広場への通路に生じた段差)についての情報共有や改善報告、他の潜在的なリスクポイントの洗い出しを行いました。□</p> <p>④千葉市施策等への協力 (ア)「千葉市シェアサイクル実証実験」への取り組み推進のため、今年度も引き続き、シェアサイクルステーションの継続活用を行いました。 (イ)新型コロナウイルス感染拡大により全国的に献血協力者が減少したことから、日本赤十字社千葉県赤十字血液センターが運行する献血バスの運行先として協力し、ご利用者・職員の一部が献血を行いました。 (ウ)千葉中央警察署に巡回カードを提出し、適時警察官による巡回を依頼しています。また、千葉中央警察署協力のもと、「移動交番」を定期的に開設しました。</p>	<p><b>【評価】C</b> <b>【所見】</b> ・管理運営の基準等に基づき、概ね適正な管理運営を実施している。</p> <p>・施設入口への手指消毒用アルコールの設置や館内清掃時の消毒等、新型コロナウイルス感染症対策を適切に行った。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントの開催は中止となったが、令和2年4月より新しく開館した蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館の紹介を兼ねた広報誌を作成し、施設の周知に努めた。</p> <p>・利用者アンケートでは、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に回答数が減少したものの、継続して高評価を受けている。ただし、アンケートの回収方法について、ウィズコロナを踏まえた改善案を検討する必要がある。</p> <p>・指定管理者だけでなく、蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館等、施設内の関係団体も含めて「千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体協議会」や「各種委員会(地域交流委員会・研修委員会・モニタリング委員会・リスクマネジメント委員会)」を組織・開催し、情報共有に努めている。</p> <p>・シェアサイクルステーションの継続活用や、移動交番の定期的な開設等により、利用者支援・利便性向上に努めている。</p>

【施設維持管理等業務】				
※「利用者数」は、障害者福祉センター、社会福祉研修センター、男女共同参画センター、障害者相談センター、ボランティアセンター、心配ごと相談所（R4末廃止）及び視察者の合計				
年度	利用者数	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R3	20,899人	<p><b>【要望・意見】</b> 研修等の休憩時間に喫煙できるスペースを確保してほしい。</p> <p><b>【対応】</b> 市施設の敷地内全面禁煙等の千葉市の受動喫煙対策及びハーモニープラザの幅広い利用者層（要配慮者）をご説明の上、敷地内禁煙についてご理解いただいた。</p>	<p><b>【評価】C</b> <b>【所見】</b></p> <p>①施設維持管理 管理運営の基準に従い、関係法令等を遵守し、各種設備機器の定期点検を実施しました。また、施設の性能及び機能維持を目的として、必要に応じた修繕を実施し、利用者が安全かつ快適に施設利用できる環境整備に努めました。</p> <p>②広報活動 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等が発出されたことから、不特定多数の方が集まる「サマーフェスティバル」及び「ハーモニープラザフェスタ」は中止しました。代替イベントとして、事前予約制による「千葉市ハーモニープラザコンサート」を開催しました。また、昨年度に引き続き、ハーモニープラザ内の各施設の紹介のため、ハーモニープラザニュースを館内受付及び近隣施設に配架し、情報提供を行いました。</p> <p>③委員会活動 <b>【地域交流委員会】</b> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、積極的な交流を図ることはできませんでしたが、代替イベントの開催を行いました。 <b>【研修委員会】</b> 様々な方が利用される施設の特性に鑑み、「AED心肺蘇生法研修」、「社会人としての基礎研修」、「災害ボランティアセンター運営講座」、「ハーモニープラザ事業理解」等の職員研修を行い、利用者サービスの向上を図りました。 <b>【モニタリング委員会】</b> 令和3年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用制限及び実施行事・講座の中止があり、アンケートの実施自体が非常に困難でした。しかし、課題としていた、WEBアンケートによる「非接触型調査」を開始することができました。 <b>【リスクマネジメント委員会】</b> 判明した危険箇所（中庭ピロティ庇ガラス）の緊急補修工事についての情報共有や改善報告、B棟エレベータの故障の情報共有や改善報告、他、潜在的なリスクポイントの洗い出しを行いました。</p> <p>④千葉市施策等への協力 （ア）「千葉市シェアサイクル実証実験」への取り組み推進のため、今年度も引き続き、シェアサイクルステーションの継続活用を行いました。 （イ）新型コロナウイルス感染拡大により全国的に献血協力者が減少したことから、日本赤十字社千葉県赤十字血液センターが運行する献血バスの運行先として協力し、ご利用者・職員の一部が献血を行いました。 （ウ）千葉中央警察署に巡回カードを提出し、適時警察官による巡回を依頼しています。また、千葉中央警察署協力のもと、「移動交番」を定期的に開設しました。</p>	<p><b>【評価】C</b> <b>【所見】</b></p> <p>・管理運営の基準等に基づき、概ね適正な管理運営を実施している。</p> <p>・施設入口への手指消毒用アルコールの設置や館内清掃時の消毒等、新型コロナウイルス感染症対策を適切に行った。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントの開催は中止となったが、感染対策を実施した上で代替イベントを開催するなど、利用促進に努めた。また、昨年度に引き続き広報誌を作成し、施設の周知に努めた。</p> <p>・利用者アンケートでは、全体として継続して高評価を受けている。また、令和3年11月からWebアンケートを実施し、まだ回答数は少ないものの、より幅広く利用者から意見を募ることができるよう努めている。</p> <p>・指定管理者だけでなく、蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館等、施設内の関係団体も含めて「千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体協議会」や「各種委員会（管理運営会議・地域交流員会・リスクマネジメント委員会・モニタリング委員会・研修委員会）」を組織・開催し、有機的連携を図っている。</p> <p>・シェアサイクルステーションの継続活用、献血バスの運行協力、移動交番の定期的な開設等により、利用者支援・利便性向上に努めている。</p>

**【施設維持管理等業務】**

※「利用者数」は、障害者福祉センター、社会福祉研修センター、男女共同参画センター、障害者相談センター、ボランティアセンター、心配ごと相談所（R4末廃止）及び視察者の合計

年度	利用者数	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R4	21,777人	<p><b>【要望・意見】</b> 駐車場の前向き駐車を後ろ向きにしてほしい。</p> <p><b>【対応】</b> 植栽保護や屋外スポーツ広場ご利用者への配慮をご説明の上、前向き駐車についてご理解いただきました。</p>	<p><b>【評価】C</b> <b>【所見】</b></p> <p>①施設維持管理 管理運営の基準に従い、関係法令等を遵守し、各種設備機器の定期点検を実施しました。また、施設の性能及び機能維持を目的として、必要に応じた修繕を実施し、利用者が安全かつ快適に施設利用できる環境整備に努めました。</p> <p>②広報活動 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めながら、小規模ではあるが「サマーフェスティバル」及び「ハーモニープラザフェスタ」を開催しました。飲食できない、密にならないなどの制限のある中で、ハーモニープラザについて地域の方に知っていただき、利用促進につなげられるようなイベントを企画し、事業紹介と情報発信を行いました。</p> <p>③委員会活動 <b>【地域交流委員会】</b> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めながら、以前のような積極的な交流を図るべく、年2回「ハーモニープラザニュース」を発行し、フェスティバルの実施に合わせて近隣の小学校・幼稚園への周知を行うなど、頻りに委員会を開催しました。</p> <p><b>【研修委員会】</b> 様々な方が利用される施設の特性に鑑み、「社会人としての基礎知識等」、「普通救命講習」、「キャリア支援セミナー」、「個人情報取り扱いについて」等の職員研修を行い、利用者サービスの向上を図りました。</p> <p><b>【モニタリング委員会】</b> 新型コロナウイルス感染拡大防止のための利用制限及び実施行事・講座等の縮小が続き、アンケートの収集数を以前のように戻すことが困難でした。 今後の課題として、収集数を戻すこと、また、以前より課題としているWebアンケートによる「非接触型調査」の収集数の増加を目指します。</p> <p><b>【リスクマネジメント委員会】</b> 判明した危険箇所（自動ドア、スライドドアの不具合など）についての情報共有や改善報告、他の潜在的なリスクポイントの洗い出しを行いました。</p> <p>④千葉市施策等への協力 (ア)「千葉市シェアサイクル実証実験」への取り組み推進のため、今年度も引き続き、シェアサイクルステーションの継続活用を行いました。 (イ) 新型コロナウイルス感染拡大により全国的に献血協力者が減少したことから、日本赤十字社千葉県赤十字血液センターが運行する献血バスの運行先として協力し、ご利用者・職員の一部が献血を行いました。 (ウ) 千葉中央警察署に巡回カードを提出し、適時警察官による巡回を依頼しています。また、千葉中央警察署協力のもと、「移動交番」を定期的に開設しました。</p>	<p><b>【評価】C</b> <b>【所見】</b></p> <p>・管理運営の基準等に基づき、概ね適正な管理運営を実施している。 ・施設入口への手指消毒用アルコールの設置や館内清掃時の消毒等、新型コロナウイルス感染症対策を適切に行った。 ・広報紙を作成し、施設の周知を行うとともに、利用促進に努めている。 ・利用者アンケートでは、全体として継続して高評価を受けている。 ・指定管理者だけでなく、蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館等、施設内の関係団体も含めて「千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体協議会」や「各種委員会（管理運営会議・地域交流員会・リスクマネジメント委員会・モニタリング委員会・研修委員会）」を組織・開催し、有機的連携を図っている。 ・シェアサイクルステーションの継続活用、献血バスの運行協力、移動交番の定期的な開設等により、利用者支援・利便性向上に努めている。</p>

**【施設維持管理等業務】**

※「利用者数」は、障害者福祉センター、社会福祉研修センター、男女共同参画センター、障害者相談センター、ボランティアセンター、心配ごと相談所（R4末廃止）及び視察者の合計

年度	利用者数	利用者からの要望・意見と対応	指定管理者による自己評価	市による評価
R5	53,350人	<p><b>【要望・意見】</b> 旧食堂スペースに設置されていたコピー機がなくなり不便である。</p> <p><b>【対応】</b> 蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館に設置のコピー機を利用することでご理解いただいた。</p>	<p><b>【評価】C</b> <b>【所見】</b></p> <p>①施設維持管理 管理運営の基準に従い、関係法令等を遵守し、各種設備機器の定期点検を実施しました。また、施設の性能及び機能維持を目的として、必要に応じた修繕を実施し、利用者が安全かつ快適に施設利用できる環境整備に努めました。</p> <p>②広報活動 感染症の感染拡大防止に努めながら、「サマーフェスティバル」及び「ハーモニープラザフェスタ」を開催しました。どちらのイベントにおいても、ハーモニープラザについて地域の方に広く知っていただき、利用促進につなげられるよう企画をし、事業紹介と情報発信を行いました。</p> <p>□</p> <p>③委員会活動 <b>【地域交流委員会】</b> 感染症の感染拡大防止に努めながら、以前のような積極的な交流を図るべく、年2回「ハーモニープラザニュース」を発行し、フェスティバルの実施に合わせて近隣の小学校・自治会等への周知を行うなど、頻繁に委員会を開催しました。</p> <p><b>【研修委員会】</b> 様々な方が利用される施設の特性に鑑み、「社会人としての基礎知識等」、「普通救命講習」、「はじめてのリーダーシップ入門講座」、「事業内容相互理解の勉強会」等の職員研修を行い、利用者サービスの向上を図りました。</p> <p><b>【モニタリング委員会】</b> 感染症の感染拡大防止のための利用制限及び実施行事・講座等の縮小がなくなり、アンケートの収集数も以前のように戻ってきました。今後は、イベント時だけでなく、一般利用者向けのWebアンケートの収集数をいかに増やすかが課題となっております。</p> <p><b>【リスクマネジメント委員会】</b> 判明した危険箇所（自動ドア、トイレの不具合など）についての情報共有や改善報告、他の潜在的なリスクポイントの洗い出しを行いました。</p> <p>④千葉市施策等への協力 (ア)「千葉市シェアサイクル事業」への取組み推進のため、今年度も引き続き、シェアサイクルステーションの継続活用を行いました。 (イ)日本赤十字社千葉県赤十字血液センターが運行する献血バスの運行先として協力し、ご利用者・職員の一部が献血を行いました。 (ウ)千葉中央警察署に巡回カードを提出し、適時警察官による巡回を依頼しています。また、千葉中央警察署協力のもと、「移動交番」を定期的に開設しました。</p>	<p><b>【評価】C</b> <b>【所見】</b></p> <p>・管理運営の基準等に基づき、概ね適正な管理運営を実施している。</p> <p>・施設入口への手指消毒用アルコールの設置や館内清掃時の消毒等、感染症対策を適切に行った。</p> <p>・広報紙を作成し、施設の周知を行うとともに、利用促進に努めている。</p> <p>・利用者アンケートでは、全体として継続して高評価を受けている。また、イベントの参加者数はコロナ禍以前ほどではないものの回復傾向にある。</p> <p>・指定管理者だけでなく、蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館等、施設内の関係団体も含めて「千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体協議会」や「各種委員会（管理運営会議・地域交流員会・リスクマネジメント委員会・モニタリング委員会・研修委員会）」を組織・開催し、有機的連携を図っている。</p> <p>・シェアサイクルステーションの継続活用、献血バスの運行協力、移動交番の定期的な開設等により、利用者支援・利便性向上に努めている。</p>

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和2年4月1日～令和6年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉県ハーモニープラザ（施設維持管理等業務）
条例上の設置目的	社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行うこと。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	本施設の設置目的「社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進」が果たされるよう、総合施設として有機的に運営すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	・利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、施設内環境の維持管理や施設の経営管理を適切に行うこと。 ・施設、事業に関して積極的なプロモーション活動を行い、施設の利用促進を図ること。
制度導入により見込まれる効果	指定管理者制度導入により、施設利用者の満足度向上や効率的な施設運営を図り、施設の設置目的である「社会福祉の増進と男女共同参画社会の形成の促進」を実現させること。
指定管理者名	千葉県ハーモニープラザ管理運営共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	【代表団体】社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 【構成団体】公益財団法人千葉県文化振興財団
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年）
所管課	保健福祉局健康福祉部地域福祉課

2 成果指標等の推移

(1) 施設に関するアンケートで「とても良い」「良い」と答えた割合：80%以上の達成（成果指標1）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
実績値	92.7%	90.9%	91.7%	92.0%	91.8%
数値目標※	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	
達成率	115.9%	113.6%	114.6%	115.0%	114.8%

(2) 施設の利用促進に資するイベントの参加者数：増加（前年度比）（成果指標2）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
実績値	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止	62人 (*1)	1,647人	7,964人	4,806人 (令和3年度を除く)
数値目標※	増加（前年度比）	増加（前年度比）	増加（前年度比）	増加（前年度比）	
達成率	0.0%	前年度中止のため達成率算出不可	前年度代替イベントのため総合評価に含めない。	483.5% 増加の要因は新型コロナウイルス感染症の収束が主な理由であると推測されるため総合評価に含めない。	

\*1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、代替イベント「千葉県ハーモニープラザコンサート」を開催

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指 標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
施設利用者数	18,447	20,899	21,777	53,350	28,618

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

### 3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績 199,122	197,123	191,547	214,089	801,881
			計画 199,122	197,123	191,881	214,089	802,215
	合計	実績	199,122	197,123	191,547	214,089	801,881
		計画	199,122	197,123	191,881	214,089	802,215
	支出	実績	194,569	196,428	212,891	202,838	806,726
		計画	199,122	197,123	191,881	214,089	802,215
収支		実績	4,553	695	△ 21,344 (*2)	11,251	△ 4,845 (16,499) (*3)
総収入		実績	199,122	197,123	191,547	214,089	801,881
総支出		実績	194,569	196,428	212,891	202,838	806,726
総収支		実績	4,553	695	△ 21,344	11,251	△ 4,845
利益の還元額		実績	0	0	0	0	
利益還元の内容							

\*2 令和4年度収支不足分21,344千円については、令和4年度千葉市指定管理者光熱費支援金給付要綱の規定により市から支援金を受給した。

\*3 ( )内は令和4年度収支を0円とみなしたときの合計額である。

4 管理運営状況の総合評価		
評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	B	<p>【目標達成率】令和2～5年度の平均</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標1 114.8%</li> <li>・成果指標2 達成率は評価しない。</li> </ul> <p>理由は次のとおり。</p> <p>R2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴いイベントを中止したため</p> <p>R3 前年度中止のうえ、当該年度開催は代替イベントのため比較困難</p> <p>R4 前年度代替イベントのため比較困難</p> <p>R5 増加の要因は新型コロナウイルス感染症の収束が主な理由であると推測されるため (105%以上120%未満：B)</p>
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	<p>R2 提案額 : 202,973千円 指定管理料 : 199,122千円 (※削減率 1.9%)</p> <p>R3 提案額 : 200,091千円 指定管理料 : 197,123千円 (※削減率 1.5%)</p> <p>R4 提案額 : 200,329千円 指定管理料 : 191,547千円 (※削減率 4.4%)</p> <p>R5 提案額 : 200,400千円 指定管理料 : 214,089千円 (※削減率-6.8%) (選定時の提案額と同額又は5%未満の削減：C)</p>
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	関係法令等を遵守し、管理運営の基準や提案書、事業計画書のとおり適正に実施されている。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設責任者や有資格者を適切に配置している。</li> <li>・研修委員会において研修計画を作成し、実施している。</li> </ul>
(2) 施設の維持管理業務	C	事業計画に基づき、適切に修繕、点検、清掃、警備、防災訓練等を実施している。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の広報や利用促進のため、広報誌（「ハーモニープラザニュース」）を発行している。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染状況の推移を考慮しつつ、感染対策を実施しながらイベントを実施した。</li> <li>・その他、シェアサイクルステーションの継続活用、献血バスの運行協力、移動交番の定期的な開設等、利用者支援・利便性向上に努めている。</li> </ul>
(2) 利用者サービスの充実	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者意見の聴取、自己モニタリング等を実施し、運営管理に反映している。</li> <li>・モニタリング委員会において、施設内の他の福祉団体等とも情報の共有を図っている。</li> </ul>
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	いずれの項目も、管理運営の基準や提案書・事業計画書のとおり実施している。
総合評価	C	
<p>【評価の内容】</p> <p>A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。</p> <p>B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。</p> <p>C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。</p> <p>D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。</p> <p>E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。</p>		

## 5 総合評価を踏まえた検討

### (1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

### (上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

・施設の満足度を問うアンケートでは、好意的な回答が平均91.8%となっている。  
 ・施設の広報・利用促進を図るため開催している大規模イベントは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の情勢に配慮しつつ、感染対策を実施しながら可能な限り実施に努めている。  
 ・管理運営共同事業体のほか、ハーモニープラザ内の関係施設・団体の職員から構成される「ハーモニープラザ管理運営共同事業体協議会」等を組織することにより、総合施設としての効率的な管理運営が行われている。

### (2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

本施設は複合施設であり、施設によって直営・指定管理両方の管理体制がある。さらに、複数の福祉団体が使用しているなど多様な主体が関わっていることから、引き続き各関係者との連携・協力体制の維持が必要である。

### (3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

### (4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

・アンケートの満足度の数値目標について、他の指定管理者制度導入施設も参考にしながら、ご検討いただきたい。  
 ・財務分析シートについて、社会福祉法人、公益財団法人に適したフォーマットの作成をご検討いただきたい。

**【議案第 1 1 7 号】令和 6 年度千葉市霊園事業特別会計補正予算（第 1 号）**  
**【債務負担行為補正（千葉市斎場次期指定管理料）】**  
**【議案第 1 3 2 号】指定管理者の指定について（千葉市斎場）**

補正予算書	P 1 3 ~ 1 5
議案書	P 5 3

## 1 施設の名称等

- (1) 名 称 千葉市斎場  
(2) 所在地 千葉市緑区平山町 1 7 6 2 番地 2  
(3) 施設概要  
ア 構 造 鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 2 階建  
イ 敷地面積 約 39,700 m<sup>2</sup>  
ウ 延床面積 約 13,100 m<sup>2</sup>  
エ 主要施設 火葬施設：火葬棟（火葬炉 16 基、告別室 4 室、収骨室 4 室等）  
待合棟（待合室 8 室等）  
葬儀式場：式場棟（100 席用式場 2 室、50 席用式場 2 室等）  
オ 開設年月日 平成 1 7 年 6 月 1 日

## 2 指定管理者の名称等

- (1) 名 称 富士建設工業株式会社・千葉グローブシップ株式会社共同体  
(2) 代表団体  
ア 名 称 富士建設工業株式会社  
イ 所在地 新潟県新潟市北区島見町 3 3 0 7 番地 1 6  
ウ 代表者 代表取締役 鳴海 利彦  
(3) その他の構成団体  
ア 名 称 千葉グローブシップ株式会社  
イ 所在地 千葉市中央区中央 3 丁目 9 番 1 6 号  
ウ 代表者 代表取締役 古賀 慎一郎

## 3 指定期間及び債務負担行為設定額（補正予算額）

- (1) 指定期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 1 2 年 3 月 3 1 日まで（5 年間）  
(2) 債務負担行為設定額（補正予算額） 2, 2 8 9, 5 4 5 千円

## 4 公募・非公募の別

公募

## 5 申請者数及び名称等

申請者数【2団体】

No.	区 分	構成団体	所 在 地	地域区分
1	ちば斎苑管理グループ	イーダス・グループ有限責任事業組合	三重県四日市市朝日町 1 番 4 号	市外
		東京ワックス株式会社	埼玉県深谷市上野台 2920 番地	準市内
2	富士建設工業株式会社・千葉グローブシップ株式会社共同體	富士建設工業株式会社	新潟市北区島見町 3307-16	市外
		千葉グローブシップ株式会社	千葉市中央区中央 3 丁目 9 番 16 号大樹生命千葉中央ビル 5 階	市内

## 6 選定経過

令和6年 8月21日	第1回保健福祉局指定管理者選定評価委員会 (医療施設等部会) 開催
26日	募集要項・管理運営の基準等を公表
9月17日 ～24日	申請書受付
10月29日	第2回保健福祉局指定管理者選定評価委員会 (医療施設等部会) 開催
11月 1日	保健福祉局指定管理者選定評価委員会の答申を受理
15日	指定管理予定候補者の選定
20日	選定結果通知
20日	指定管理予定候補者と仮協定締結

## 7 選定理由

代表団体である富士建設工業株式会社は、他市での斎場の管理実績が豊富であり、その有するノウハウを活用した安定的な管理運営が期待できるため。

## 8 指定管理者選定評価委員会の答申の概要・審査結果

- (1) 指定管理予定候補者とすべき者  
富士建設工業株式会社・千葉グローブシップ株式会社共同體
- (2) 指定管理予定候補者の選定理由
  - ・総得点が最も高い。
  - ・従業員の処遇・待遇及び労働環境等が優れている。
- (3) 審査結果

No.	団 体 名	得点 (160点満点)
1	富士建設工業株式会社・千葉グローブシップ株式会社共同體	116.00 点
2	ちば斎苑管理グループ	109.25 点

※ 詳細は別紙1のとおり

## 9 保健福祉局指定管理者選定評価委員会（医療施設等部会）委員構成

氏名	職名等	備考
高橋 和久	千葉大学名誉教授	部会長
酒井 秀大	弁護士	副部会長
鈴木 敦子	公認会計士	
大道 正義	元環境保健研究所所長	
長根 裕美	千葉大学法政経学部教授	

## 10 指定管理予定候補者の概要

	富士建設工業株式会社	千葉グローブシップ株式会社
(1) 設立時期	昭和 36 年 3 月 31 日	昭和 53 年 6 月 1 日
(2) 資本金	56,000 千円	30,000 千円
(3) 従業員数	630 人 (正規 520 人、その他 110 人)	843 人 (正規 285 人、その他 558 人)
(4) 主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火葬炉に関する一切の装置、機械、器具、雑品の製造及び販売業務</li> <li>・火葬炉設備の設計、施工、技術指導及び維持管理に関する必要な業務</li> <li>・火葬業務、火葬場及び葬祭場の運営管理に関する業務</li> <li>・霊柩寝台車運送事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物施設・運動施設の運營業務並びに設備機器の運転保守・修理</li> <li>・建物及び周辺・公園等の環境衛生管理並びに清掃業務の請負</li> <li>・警備業務並びに防災防犯設備の施工管理</li> </ul>
(5) 主な施設の管理実績	かわさき北部斎苑 (平成 26 年 4 月 1 日～) かわさき南部斎苑 (平成 26 年 4 月 1 日～) 川口市めぐりの森 (平成 30 年 4 月 1 日～)	



千葉県斎場指定管理予定候補者 提案内容採点結果

別紙 1

指定基準	審査項目	配点	ちば斎苑管理グループ					富士建設工業㈱・千葉グローブシップ㈱共同体				
			A	B	C	D	平均	A	B	C	D	平均
1 市民の平等な利用を確保するものであること。	(1) 管理運営の基本的な考え方 【提案書様式第1号】 (公の施設及び指定管理者制度への理解、使用許可及び使用制限、公平性の確保に関する基本方針)	5点	3	3	5	3	3.50	3	3	5	4	3.75
	小計(A)	5点	3	3	5	3	3.50	3	3	5	4	3.75
2 施設の管理を安定して行う能力を有すること。	(1) 同種の施設の管理実績 【提案書様式第2号】	10点	10	10	10	10	10.00	8	8	8	8	8.00
	(2) 団体の経営及び財務状況	10点	2	6	8	8	6.00	6	8	8	8	7.50
	(3) 管理運営の執行体制 【提案書様式第3-1~3-4号】	10点	6	8	10	6	7.50	6	8	10	8	8.00
	(4) 必要な専門職員の配置 【提案書様式第4号】	5点	3	4	5	3	3.75	3	4	4	4	3.75
	(5) 業務移行体制の整備 【提案書様式第5号】	5点	3	4	5	3	3.75	3	4	4	3	3.50
	(6) 従業員の処遇・待遇及び労働環境・管理能力向上策 【提案書様式第6号】	10点	2	6	10	2	5.00	6	8	10	8	8.00
	(7) 施設の保守管理の考え方 【提案書様式第7号】	5点	3	3	5	3	3.50	3	3	5	3	3.50
	(8) 設備及び備品の管理、清掃、警備等 【提案書様式第8号】	10点	6	6	8	6	6.50	6	6	10	6	7.00
	(9) 火葬炉設備の管理方法 【提案書様式第9号】	10点	6	6	10	6	7.00	6	8	10	8	8.00
	(10) 周辺住民との良好な関係維持への配慮 【提案書様式第10号】	5点	3	3	4	3	3.25	3	3	4	3	3.25
小計(B)	80点	44	56	75	50	56.25	50	60	73	59	60.50	
3 施設の適正な管理に支障を及ぼすおそれがないこと。	(1) 関係法令等の遵守 【提案書様式第11号】	5点	3	3	5	3	3.50	3	4	5	3	3.75
	(2) リスク管理及び災害並びに悪天候等緊急時における業務継続に向けた対応策 【提案書様式第12号】	5点	3	4	4	4	3.75	3	4	4	4	3.75
	小計(C)	10点	6	7	9	7	7.25	6	8	9	7	7.50
4 施設の効用を最大限発揮するものであること。	(1) 開場時間、開場日の考え方 【提案書様式第13号】	5点	3	4	5	4	4.00	3	4	5	4	4.00
	(2) 施設利用者への支援計画 【提案書様式第14号】	5点	3	3	5	4	3.75	3	3	5	4	3.75
	(3) 利用者の意見聴取、自己モニタリングの考え方 【提案書様式第15号】	5点	3	4	5	4	4.00	3	4	4	5	4.00
	(4) 施設の事業の効果的な実施 【提案書様式第16号】	10点	6	6	8	6	6.50	6	6	10	6	7.00
	(5) 成果指標の数値目標達成の考え方 【提案書様式第17号】	5点	3	3	4	3	3.25	3	3	4	3	3.25
	小計(D)	30点	18	20	27	21	21.50	18	20	28	22	22.00
5 施設の管理に要する経費を縮減するものであること。	(1) 支出現積りの妥当性 【提案書様式第18号】	10点	2	2	10	2	4.00	6	6	10	8	7.50
	(2) 管理経費(指定管理委託料) 【提案書様式第24・25号】	10点	8	8	8	8	8.00	6	6	6	6	6.00
	小計(E)	20点	10	10	18	10	12.00	12	12	16	14	13.50
6 その他市長が定める基準	(1) 市内産業の振興	3点	1	1	1	1	1.00	1	1	1	1	1.00
	(2) 市内業者の育成 【提案書様式第19号】	3点	1	1	2	1	1.25	1	1	2	1	1.25
	(3) 市内雇用への配慮 【提案書様式第20号】	3点	3	3	3	3	3.00	3	3	3	3	3.00
	(4) 障害者雇用の確保 【提案書様式第21号】	3点	2	2	2	2	2.00	2	2	2	2	2.00
	(5) 施設職員の雇用の安定化への配慮 【提案書様式第22号】	3点	1	1	3	1	1.50	1	1	2	2	1.50
	小計(F)	15点	8	8	11	8	8.75	8	8	10	9	8.75
合計(A+B+C+D+E+F)		160点	89	104	145	99	109.25	97	111	141	115	116.00

順位

2

ちば斎苑管理グループ

109.25 点

1

富士建設工業㈱・千葉グローブシップ㈱共同体

116.00 点